

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設モニタリング票（評価対象年度:令和3年度）

施設の名称	館腰駅西口自転車等駐車場 館腰駅東口自転車等駐車場 名取駅西口自転車等駐車場
指定管理者の名称	公益社団法人名取市シルバー人材センター
施設所管部課（室）	建設部土木課

1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者（管理受託者）	摘要
～平成5年3月31日 (館腰駅西口・東口：昭和61年4月～) (名取駅西口：平成11年4月～)	直営		
平成5年4月1日～平成18年3月31日	管理受託	社団法人名取市シルバー人材センター	
平成18年4月1日～	指定管理者	公益社団法人名取市シルバー人材センター (H24.4.1名称変更)	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	公益社団法人名取市シルバー人材センター
	所在地	名取市増田字柳田50番地の1
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年0ヶ月）	
募集方法	公募・非公募	

3. 施設の概要 【施設所管課記入】

施設の名称	館腰駅西口自転車等駐車場
所在地	名取市植松四丁目18番
設置年月	昭和61年4月
根拠条例等	名取市自転車等駐車場条例
設置目的	自転車等利用者の利便と交通の円滑化を図る
施設の内容	自転車等駐車場
開館時間	24時間
休館日	なし
指定管理者が行う管理運営 業務	①施設使用に係る業務 ②施設の使用の相談・案内に係る業務 ③施設使用料の収納・払込業務 ④施設の維持管理業務 ⑤清掃、整備に関すること ⑥警備に関すること ⑦防災に関すること ⑧防犯に関すること ⑨報告書作成、施設管理に必要なマニュアル作成、研修等
利用料金制度	採用の有無 有・無
	利用料金の名称

施設の名称	館腰駅東口自転車等駐車場
所在地	名取市植松字錦田41番1
設置年月	昭和61年4月
根拠条例等	名取市自転車等駐車場条例
設置目的	自転車等利用者の利便と交通の円滑化を図る
施設の内容	自転車等駐車場
開館時間	24時間
休館日	なし
指定管理者が行う管理運営 業務	①施設使用に係る業務 ②施設の使用の相談・案内に係る業務 ③施設使用料の収納・払込業務 ④施設の維持管理業務 ⑤清掃、整備に関する事 ⑥警備に関する事 ⑦防災に関する事 ⑧防犯に関する事 ⑨報告書作成、施設管理に必要なマニュアル作成、研修等
利用料金制度	採用の有無 有 ・ (無)
	利用料金の名称

施設の名称	名取駅西口自転車等駐車場
所在地	名取市手倉田字八幡281番1
設置年月	平成11年4月
根拠条例等	名取市自転車等駐車場条例
設置目的	自転車等利用者の利便と交通の円滑化を図る
施設の内容	自転車等駐車場
開館時間	(開場時間) 午前5時30分から午前0時30分まで
休館日	なし
指定管理者が行う管理運営 業務	①施設使用に係る業務 ②施設の使用の相談・案内に係る業務 ③施設使用料の収納・払込業務 ④施設の維持管理業務 ⑤清掃、整備に関する事 ⑥警備に関する事 ⑦防災に関する事 ⑧防犯に関する事 ⑨報告書作成、施設管理に必要なマニュアル作成、研修等
利用料金制度	採用の有無 有 ・ (無)
	利用料金の名称

4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

館腰駅西口自転車等駐車場	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（％） （A） / （B）
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
開催日数	365日	365日	366日	100.0%
延べ利用者数	19,880人	18,592人	22,165人	106.9%
利用者数（人/日）	54.5人/日	50.9人/日	60.6人/日	107.1%
主な増減原因	新型コロナワクチンの接種が進み、テレワークやリモート授業から通勤・通学に戻ったことにより鉄道を利用する方が増え、利用者数が増加したと思われる。			

館腰駅東口自転車等駐車場	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（％） （A） / （B）
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
開催日数	365日	365日	366日	100.0%
延べ利用者数	13,614人	10,053人	12,910人	135.4%
利用者数（人/日）	37.3人/日	27.5人/日	35.3人/日	135.6%
主な増減原因	新型コロナワクチンの接種が進み、テレワークやリモート授業から通勤・通学に戻ったことにより鉄道を利用する方が増え、利用者数が増加したと思われる。			

名取駅西口自転車等駐車場	評価対象年度（A）	前年度（B）	前々年度	評価対象年度の 対前年度比（％） （A） / （B）
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
開催日数	365日	365日	366日	100.0%
延べ利用者数	272,535人	259,313人	291,352人	105.1%
利用者数（人/日）	746.7人/日	710.4人/日	796.0人/日	105.1%
主な増減原因	新型コロナワクチンの接種が進み、テレワークやリモート授業から通勤・通学に戻ったことにより鉄道を利用する方が増え、利用者数が増加したと思われる。			

（注）対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

(1) 収入

(単位：千円、%)

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
指定管理料	21,820	19,750	19,570	110.5%
利用料金収入	-	-	-	-
その他	0	0	0	0.0%
収入計 (ア)	21,820	19,750	19,570	110.5%

(2) 支出

人件費	17,172	17,158	16,691	100.1%
施設管理費	282	282	279	100.0%
事業運営費	1,854	1,914	1,807	96.9%
その他	0	0	0	0.0%
支出計 (イ)	19,308	19,354	18,777	99.8%

(3) 収支

収支 (ウ) = (ア) - (イ)	2,512	396	793	634.3%
前期繰越収支差額	6,702	6,306	5,513	106.3%
次期繰越収支差額	9,214	6,702	6,306	137.5%

6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

- ・利用者に不快な思いをさせないため、定期的に場内の清掃及び利用者が自転車用ラックに乗せられるように常に自転車の整理を行っている。
- ・高齢者等が自転車ラックへの出し入れをする時に積極的に手伝いを行っている。
- ・自転車ラックに入らない自転車の利用者に対し専用の置き場を設置して対応を行っている。
- ・巡回中、自転車に施錠を忘れた利用者に対し駐輪場で準備をした鍵を臨時にかけて盗難防止に努めている。
- ・空気入れ・工具を準備して、利用者に自由に使用してもらっている。
- ・市内観光パンフレットを駐輪場の事務所に置き観光場所等の問い合わせなどがあった時に対応している。
- ・朝の混雑時に、利用者へ空いている場所へ誘導し、混雑緩和に努めている。

7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

利用している方より「いつも優しく声をかけていただき安心します」、「毎日手伝ってくれて助かっています」、「朝早くから夕方・夜までありがとうございます」などの声をいただいている。

施設利用への意見として「雨水が溜まらないような対策をお願いしたい」、「雨の日にサドルが濡れてしまう」など、雨天時利用について様々な声をいただいております、管理人が雨水をかき出す作業を行ってはいるが雨が入るのを防ぐことはできない。

また、名取駅西口駐輪場においては「スライド式を増やしてほしい」、「自転車の間隔が狭すぎて出し入れしづらいため、改築の際には工夫してほしい」との声があり、雨天時利用と同様、施設の構造等に関する意見については市へ報告した。

なお、名取駅西口駐輪場では電動アシスト自転車など特殊な自転車を駐車するスペースに、誤って一般自転車を駐車してしまうケースが多々あるため、今後も駐車場所の誘導に努めていく。

8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

- ・館腰駅西口駐輪場で中型バイクが利用した場合、原付バイク2台分のスペースを使用するためバイク置場のスペースが不足している。
- ・館腰駅西口駐輪場の2階北側登り口付近に壁が無いため雨が吹き込む。
- ・名取駅西口駐輪場の自転車ラックが現在の自転車に合っていない。
- ・名取駅西口駐輪場のバイク置場の駐車スペースの白線が消えかけている。
- ・名取駅西口駐輪場で特殊自転車が増えてきているので対応が必要である。
- ・名取駅西口駐輪場の線路側に壁がない部分があるために雨が吹き込み駐車している自転車が濡れてしまうため、壁が必要である。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	○	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	○	◎
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	○	○
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	○	○
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
		その他、関係法令等が遵守されている。	○	○
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	○	○
		業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	○	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	○	○
	利用者の苦情、 要望等の把握	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	○	○
	とその対応	苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	○	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

【評価の基準(目安)】

評価		評価の考え方
◎	(優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「―」を記入する。

10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】

利用者数が昨年度より増加し、新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に戻りつつある中、駐車スペースの確保や、空きスペースへの誘導など常に利用者へ気を配り、また、施設の修繕も積極的に行うなど、利用者が気持ちよく利用できるための工夫が見られることは評価できる。

アンケートにおける利用時の満足度について、「満足している、どちらとも言えない」は90.5%と評価されている。今後も満足度向上のため、管理人研修や避難訓練等に努めていただきたい。また、施設の老朽化等についても意見を頂戴し、市としても指定管理者と連携して取り組んで参りたいと考えている。そのためにも、アンケート結果を分析したうえで課題解消に向けた対策を検討し、維持管理に努めていただくことを期待する。